

○地方史研究	隔	地方史研究協議会	70	○岳人	月	中日新聞社	100
民間伝承	月	六人社	60	○山と溪谷	月	山と溪谷社	100
歴史評論	月	春秋社	100	[語学]			
[社会科学]				英語青年	月	研究社	70
(法)自由国民法律版	月2	自由国民社	230	○ドイツ語	月	第三書房	80
ジュリスト	月2	有斐閣	100	○ふらんす	月	白水社	80
時の法令	旬	大蔵省印刷局	40	[文学]			
○判例時報	旬	日本評論新社	60	○群像	月	講談社	130
○法学セミナー	月	日本評論新社	120	国語と国文学	月	至文堂	80
○(経)エコノミスト	週	毎日新聞社	70	小説新潮	月	新潮社	130
○会社四季報	季	東洋経済新報社	200	小説中央公論	月	中央公論社	130
○実業之日本	月2	実業之日本社	100	新潮	季	中央公論社	130
○地方財務	月	帝国地方行政学会	100	文学	月	岩波書店	100
○労働科学	月	労働科学研究所	100	○現代詩	月	飯塚書店	100
社会教育	月	全日本社会教育連合会	90	○(婦)婦人公論	月	中央公論社	130
月刊社会教育	月	国土社	80	暮しの手帖	年5	暮しの手帖社	160
○児童心理	月	金子書房	100	(読)漫画読本	月	文芸春秋新社	100
[自然科学]				○文芸朝日	月	朝日新聞社	100
○科学	月	岩波書店	100	[週刊]			
○化学	月	化学同人	120	朝日ジャーナル, 世界週報, 週刊朝日, サデー毎			
科学朝日	月	朝日新聞社	120	日, アサヒグラフ, 毎日グラフ, 週刊文春, 週刊女誌			
○科学読売	月	読売新聞社	120	註 昭和38年2月現在では, 以上のほかに若干追加した			
○自然	月	中央公論社	120	ものもあり取止めたものもある。			
○保健同人	月	中央公論社	100				
[工学]							
○印刷雑誌	月	印刷学会出版部	150				
○建築界	月	理工図書(株)	100				
○室内	月	工作社					
○新住宅	月	新住宅社	150				
○自動車工学	月	鉄道日本社	100				
○テレビ技術	月	テレビ技術社	150				
○ラジオ技術	月	ラジオ技術社	150				
○衣食住	月		130				
○機械化農業	月	新農村社	80				
○農耕と園芸	月	誠文堂新光社	100				
○商店界	月	誠文堂新光社	100				
時刻表	月	日本交通公社	120				
○旅	月	日本交通公社	100				
[芸術]							
アサヒカメラ	月	朝日新聞社	200				
芸術新潮	月	新潮社	160				
○工芸ニュース	年8	丸善(株)	200				
○美術手帖	月	美術出版社	160				
○音楽の友	月	音楽之友社	130				
○レコード芸術	月	音楽之友社	150				
キネマ旬報	月2	キネマ旬報社	140				
○悲劇喜劇	月	早川書房	100				

3 レファレンス・サービス

一般成人(特に職業人)の利用者を増加せしめる手段として最も重要視されているのがこの業務である。努力目標の大きなねらいの柱の一つとしてこのサービス強化を打ち出しているが、まず、参考事務室を拡大するとともに模様替えを施し資料も適書を取揃え、更に担当職員を増強、常時2名~3名を配置して、口頭、電話、文書による依頼に依っている。その結果、取扱件数も昨年より2倍多くその内容も公共図書館として歓迎すべきものになりつつあることは注目に値する。

(1) 処理状況

(イ) 文書によるもの36件(県内22件, 県外14件)

(ロ) 口頭、電話によるもの513件(36年度, 文書32, 口頭, 電話298件)

(2) 依頼された質問の内容

(イ) 郷土史関係 27.3%

(ロ) 社会科学関係 25.5%

(ハ) 特許資料関係 14.0%

(ニ) 自然科学関係 9.7%

(ホ) 文学 8.9%

(ヘ) 地誌, 歴史 8.6%

(ト) その他(家事, 工学, 産業, 美術, 体育等)

昨年度は, 社会科学, 工学(特許もふくむ)歴史, 郷